

2017年4月1日

第93号

発行：日本臨床検査技師連盟
 発行責任者：梶山 広美
 編集担当者：中井 規隆

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

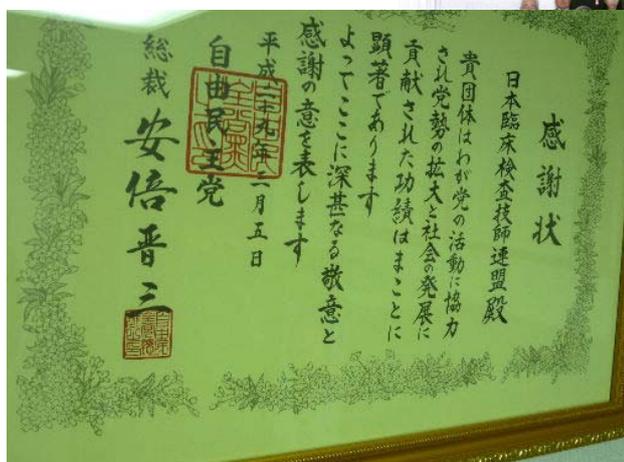
今号の主な内容

- ◇自由民主党大会で感謝状を授与
- ◇和歌山県支部活動報告

第84回自由民主党党大会で

日本臨床検査技師連盟が感謝状を授賞!

平成29年3月5日(日)グランドプリンスホテル新高輪で開催された第84回自由民主党党大会で、協力団体の1団体として日本臨床検査技師連盟が感謝状の贈呈を受けました。当日は、梶山広美代表が出席し、安倍晋三総理大臣との記念撮影を行い、記念品をいただきました。



第84回自由民主党大会特別表彰記念 於 グランド

連盟活動

- 3月 国会議員の励ます会への対応 4議員
- 3月11日(土) 執行理事会終了後、梶山連盟代表から連盟組織強化のため、各執行理事に対して連盟入会の促進を依頼。
- 3月25日(土) 理事会終了後、梶山連盟代表から連盟組織強化のため、各理事に対して連盟入会の促進を依頼。
- 3月25日 宮島議員からの依頼を受け、「自由民主党党員入会」についての(依頼)を梶山連盟代表から各都道府県会長・連盟支部長に依頼通知。

和歌山県医学検査学会で連盟への結集



平成29年3月26日 和歌山県医学検査学会(153人参加)が開催されました。連盟ブースを設け、31人 36口の加入がありました。払い込む手間がないので助かると好評です。

前日には、施設長連絡会議があり、和臨技竹中会長が検体採取研修会や検査説明、認知症の事業、災害対策委員会の取り組みを紹介した後、宮島会長の議員として果たされている役割に触れ、政治的な力を得たチャンス在今后にいかすべく連盟への協力を話され、加入受付の後押しを得ました。また、勝山学会長にも声をかけていただきました。1口以上をお願いするとすんなり2口していただく方、企業さんからの申し込みもありました。

和歌山県は会員数350名の技師会です。宮島後援会のお願いでは、約半数の会員が県内外の家族や友人知人に協力を仰ぎ、2000人弱の会員を集めました。また連盟に昨年度は技師会会員の18%にあたる83名の加入がありました。

理事会と技師会、施設長の協力体制の賜物です。会員は技師会の学術活動や公益事業などを身近な取り組みとしてとらえ、参加して情報交換してつながるメリットを感じて、技師会に関心をよせてくれているのだと思います。技師が多数いる施設はスキルアップも自施設で完結しますが、和歌山全体のレベルアップのために技師会活動に熱心に取り組んでもらっていますし、学術研究班は県内での研修会開催に努めています。

臨床検査技師の役割を認識して社会貢献できる力をつけるべく、連盟への結集を呼びかけて、技師会活動の活性化にも繋がればと考えています。今後も機会をとらえて、さらに加入を促していきます。

和歌山県支部 脇村 小津江

